2017年度　本試験　化学　第3問　－　問1

必要があれば，原子量は次の値を使うこと。

　H　1.0 C　12 N　14 O　16 S　32

　Cl　35.5 Mn　55 Cu　64 Zn　65

実在気体とことわりがない限り，気体は理想気体として扱うものとする。

【問題】

　身近な無機物質に関する記述として**誤りを含むもの**を，次の①～⑦のうちから二つ選べ。ただし，解答の順序は問わない。

①　電池などに利用されている鉛がとりうる最大の酸化数は，＋2である。

②　粘土は，陶磁器やセメントの原料の一つとして利用されている。

③　ソーダ石灰ガラスは，原子の配列に規則性がないアモルファスであり，窓ガラスなどに利用されている。

④　酸化アルミニウムなどの高純度の原料を，精密に制御した条件で焼き固めたものは，ニューセラミックス（ファインセラミックス）と呼ばれる。

⑤　銅は，湿った空気中では，緑青と呼ばれるさびを生じる。

⑥　次亜塩素酸塩は，強い還元作用をもつため，殺菌剤や漂白剤として利用されている。

⑦　硫酸バリウムは，水に溶けにくく，胃や腸のX線撮影の造影剤として利用されている。

2017年度　本試験　化学　第3問　－　問1

【問題情報】

|  |  |
| --- | --- |
| **単元** | 身のまわりの化学 |
| **配点** | 2点×2 |
| **計算問題** | × |
| **難易度** | 普通 |

【正解】

①　電池などに利用されている鉛がとりうる最大の酸化数は，＋2である。

⑥　次亜塩素酸塩は，強い還元作用をもつため，殺菌剤や漂白剤として利用されている。

高校化学Net参考書　<http://ko-ko-kagaku.net/>